事務事業チェックシート

事務事業No	事業名
496	健康づくり推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政　策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施　策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	地域保健費		
	大事業	地域保健事業		
	中事業	健康づくり推進事業		

事業種別	継続	関連個別計画	健康わかやま２１推進計画		
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	西　喜彦	488-5121
事業実施の根拠法令	健康増進法	関連課			

1　事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	全体事業概要
事業目的	市民の健康増進と健康づくりに対する意識改革を図り、市民の主体的な健康づくりを促し、健康の重要性を普及・啓発する	各種健康づくりイベントの実施及び健康ウォーキングの普及啓発等

事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	各種健康づくりイベントの実施（健康応援フェア等）　健康ウォーキングの普及啓発	・各種健康づくりイベントの実施(健康応援フェア等) ・健康ウォーキングの普及啓発	・各種健康づくりイベントの実施 ・健康ウォーキングの普及啓発	・各種健康づくりイベントの実施 ・健康ウォーキングの普及啓発	・各種健康づくりイベントの実施 ・健康ウォーキングの普及啓発

2　事業コスト

事業費等（千円）		平成29年度 当初予算	平成29年度 決算	平成30年度 当初予算	平成30年度 決算	平成31年度 当初予算	平成31年度 決算	令和02年度 当初予算	令和02年度 決算	令和03年度 計画	令和03年度 決算
事業費		1,385	1,365	1,391	1,192	526	538	3,544	0	3,544	0
伸び率（%）		△6.9%	△2.2%	0.4%	△12.7%	△62.2%	△54.9%	573.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	3,430	3,677	4,076	4,269	4,108	3,866	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	1,346	0	0	0
	小計	0	3,430	3,677	4,076	4,269	4,108	5,212	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		100	328	300	364	300	258	240	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	7	0	0	0
一般財源（税等）		1,285	1,037	1,091	828	226	280	3,297	0	3,544	0
所要人数（人）	正規職員	0.00	0.43	0.46	0.51	0.53	0.51	0.48	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.59	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		報償金73千円、消耗品費323千円、会場その他借上料28千円　等									

3　目標及び実績

	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
活動指標	健康応援フェア参加者数	人	目標値					
			実績値	700	400	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
	ウォーキングイベント参加者数	人	目標値					
			実績値	38	23	57		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
成果指標	健康づくりに取り組んでいる人の割合	%	目標値	65	65	65	65	65
			実績値	58.9	60.5	62.2		
			達成度(%)	90.6%	93%	95.6%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性					
	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

担当課評価の根拠	健康づくりイベントを実施することで、市民の方々に「自分の健康は自分で守る」との意識の向上を積極的に推進していきたい
見直し・改善内容	健康に対する意識の向上に努めたい